

一般社団法人日本小児血液・がん学会
第84回理事会議事録

日時:2024年12月12日(月) 12:30~14:30

開催:国立京都国際会館 5階 Room 501

出席者:米田 光宏、加藤 元博、盛武 浩、家原 知子、上原 秀一郎、大植 孝治、大平 美紀、
木下 義晶、竹之内 直子、富澤 大輔、真部 淳、山崎 文之、後藤 裕明、
櫻井 英幸、野上 恵嗣、義岡 孝子、(以上理事)
多賀 崇、滝 智彦(以上監事)
足立 壯一(第66回学術集会長)、田尻 達郎(第67回学術集会長)、
松本 公一(第68回学術集会長)

欠席者:滝田 順子、余谷 暢之(以上理事)

冒頭に、本日の理事出席者数は理事18名中17名であり、定款施行細則第8条第3項に定める成立定足数を満たしているため、本理事会は成立することを確認し、理事長 米田光宏は議長となり、議長席に着き審議に入った。

I. 前回議事録(案)の確認

議長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

II. 審議事項

1. 入会申請者の件

庶務・財務委員会の上原担当理事より、現在の会員数の報告とともに入会申請者が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

2. 入会申請者(非医師)の推薦書様式の改訂について

庶務・財務委員会の上原担当理事より、入会申請者(非医師)の推薦書様式について資料に示され、議場にその承認が求められたところ、「診療科」項目については削除したうえで改訂することが異議なく承認された。

3. 疾患小委員会委員選任について

疾患委員会の上原担当理事より、疾患小委員会委員及び委員長を選任について資料に示され、その承認が求められたところ、異議なく承認された。

4. 地区セミナー開催に伴う企業との包括契約について

教育研修委員会の大植担当理事より日本小児血液・がん学会がゲノム医療に関する包括的協働(パートナーシップ)契約書の改訂について資料に示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

5. コスメゲン供給停止に関して

保険診療委員会の後藤担当理事よりコスメゲン供給停止について資料に示された。本件については今後、家族会、患者会、関連学会と協力し、厚生労働省に供給継続を依頼するとともに、供給中止になった場合、代替品の適正量確保を訴えること、また供給継続が困難となった後の標準治療に関するプロトコル作成を検討することなどが確認された。

6. 学術集会時総会の次第、シナリオについて

12月14日に開催する学術集会時総会の次第とシナリオが議場に示されその承認が求められたところ、異議なく承認された。

7. 税務申告等の業務について

学会支援機構より税務申告等の業務について、今後、税務申告業務、消費税計算業務をそれぞれ会計士と税理士に分けて依頼を行うことについて、異議なく承認された。

8. 学会保管資料について

学会支援機構より事務局内に保管する過去の資料について保管料を申し受けることになることが報告され、事務局内の資料、および、倉庫に保管している過去の資料等について、今後、関連委員および理事に確認を依頼し、整理することとなった。

9. 新規寄付申し込みについて

米田理事長より、企業からの寄付申し込み1件について示され、異議なく承認された。

Ⅲ. 報告事項

1. 庶務報告

庶務・財務委員会の盛武副担当理事より、本会の正会員、評議員、賛助会員等の会員状況について報告された。

2. 学術集会報告

1) 第66回日本小児血液・がん学会学術集会報告

足立会長より、2024年12月13日(金)～15日(日)に国立京都国際会館にて開催する第66回学術集会について、滞りなく準備を終え、翌日の開催を迎えることについて報告された。

2) 第67回日本小児血液・がん学会学術集会報告

田尻会長より、2025年11月19日(水)～21日(金)に福岡国際会議場にて開催される第67回学術集会の準備状況について、順調に進めていることが報告された。

3) 第68回日本小児血液・がん学会学術集会報告

松本会長より、2026年11月12日(木)～14日(土)にパシフィコ横浜にて開催される第68回学術集会について、企画案の検討中であることが報告された。

3. 委員会報告

1) 評議員等資格委員会

評議員等資格委員会の山崎担当理事より、評議員資格の申請要件について検討することが報告された。

2) 倫理委員会

義岡担当理事より、新旧委員が入れ替えとなったが、直近では特に審議が必要な案件などがなかったことが報告された。

3) 学術集会プログラム委員会

家原担当理事より、新旧委員の入れ替わり時期でもあり、現委員では第66回学術集会のポスター審査について、新委員では第67回日本小児血液・がん学会学術集会のシンポジウム企画を検討中であることなどが報告された。

また、他会より申し入れのあったジョイントセッションなどについては、理事会審議を経て、プログラム委員会もしくはその他の担当委員などで進めることが確認された。

4) 診療ガイドライン委員会

盛武担当理事より、診療ガイドラインについて令和6年度末～7年度上半期の出版で調整中であることが報告された。

5)研究審査委員会について

大平担当理事より、研究審査委員会が実施を承認した3件の研究について HP に掲載中であることが報告された。

6)教育・研修委員会について

大植担当理事より、CLIC 年間予定、学会誌セミナー企画、地区セミナー企画について検討中であると報告があった。

7)専門医制度委員会について

富澤担当理事より、専門医の名称について小児がん専門医と小児腫瘍専門医で検討中であったが、専門医制度委員会で再度審議を行った結果、「小児がん専門医」の名称が決議されたことが報告された。今後は学会での説明会の実施他、日本専門医機構へ関連書類の提出などを行い、審査及び承認手続きを進めることとなる。

8)社会・広報委員会について

余谷担当理事より、今後もホームページやメールで学会情報の周知を行うとともに、ホームページは内容の充実を検討中であることが報告された。

9)国際委員会について

真部理事より日韓ジョイントシンポジウムについて、および今後検討予定の WHO の小児がんプロジェクトなどについて報告された。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印又は署名する。

令和6年12月12日

日本小児血液・がん学会 第84回理事会

理事長 米田 光宏

監事 多賀 崇

監事 滝 智彦